

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 世田谷区立駒沢中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒 154-0012
世田谷区駒沢2-39-25

E-mail : dai105@setagaya.ed.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 205 名 女子 168 名 合計 373 名
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

1 防災教育

(1) 地域合同防災訓練

全校生徒と保護者、地域の方々が参加して合同防災訓練を行いました。この訓練を通して、生徒は、自分たちの住む地域の防災に関する準備の実態を理解し、地域防災の意義について考え、防災に対する意識を高めることができました。また、地域の方々と協力して活動する場面を設定することで、地域の中で生活していることを自覚し、地域を大切にす



(2) 3.11 を忘れない

「3.11 を忘れない」の取り組みとして、折り鶴を被災地の中学校に送ることを生徒会本部役員が企画し、全校生徒で取り組みました。鶴は糸でつないで、南三陸町立歌津中学校に贈り、受け取っていただきました。



2 障害理解教育

区の社会福祉協議会と連携して、障害理解の学習を行いました。1年生は「聞こえない生活を体験学習し、3年生は地域の福祉についての講演を聞き、2年生は車いす体験を行いました。障害のある方々が日常生活において、いかに不便であるかを感じることができ、自転車を放置しないなどの自分たちができることから取り組んでいこうという感想が多くありました。



3 国際理解教育

韓国、ウクライナ、コンゴ民主共和国からの留学生が来校し、母国の紹介や日本との文化の違いなどを中心とした授業を行ってくれました。生徒たちは世界の広さを痛感し、さらに、地球規模でものごとを考えていく大切さを学習しました。



4 人権教育

デートDVや命の授業(性教育)等の人権にかかわる授業を行いました。生徒たちは生きることや性について学ぶことを通して、人権について深く考えました。



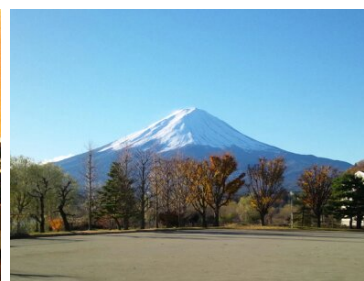
5 エネルギー教育

放射能測定器を使って、放射性物質を測り、その後、エネルギーについて、グループで話し合い、その結果を発表しました。限られた資源をどう大切にしていくか、新しいエネルギーの開発についてなど様々な意見がでました。エネルギーについて深く考えることができました。



6 伝統文化・世界遺産・食育

教科「日本語」の授業で、3年生は「食べる」「着る」「楽しむ」「住む」「作る」の項目に分け、日本文化を学習しました。その「食べる」の中で、日本の食文化から「食育」についての知識も身に付けました。また、3年生は修学旅行で「京都・奈良」、2年生は校外学習で「鎌倉」、1年生は校外学習で「江戸」の文化を学習しました。さらに、1、2年生は河口湖移動教室での取り組みで、富士山を中心に世界遺産の学習を進めました。



7 環境教育

本校にある「タンチ山」という木々が生い茂っている場所に遊歩道をつくり、生徒や地域の方々がいつでも自然に触れることができるようにしました。また、校庭の一部に芝生を設置しました。夏には、生徒会本部役員が地球温暖化対策として、打ち水を行いました。本校のJRC(ボランティア)部が町会の方々と一緒に地域の公園の清掃を行いました。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）